

## 1. 実施機関名

国立大学法人宇都宮大学

## 2. 企画名

君が未来を切り拓く！～宇大の科学人材育成プログラム～

## 3. 総合評価コメント

実施体制については、関連部局との横断的な全学体制を整備するとともに、教育委員会や高等学校長会、高等学校教育研究会理科部会等とコンソーシアムを構築し効果的に連携していた。また、募集・一次選抜については、募集を2回に分けて実施するなどの工夫を行い、関東近県を中心に毎年定員の2倍以上の応募者を集めていた点は評価できる。専門家によるコーチングなどの手法を取り入れながら、受講生の個に応じた指導を行っていた点や、授業内容の改善や選択科目数の増設など、取組内容の改善に努めていた点も優れている。受講生の成果については、科学オリンピックや科学の甲子園への参加で目標値を大きく上回っていた。さらに、育成手法の研究成果について教育系学会等で発表を行うなど、育成プログラムの社会への普及・展開を促していた点も良い。一方、日本学生科学賞やJSECについては受講生のさらなる研鑽の場として活用し、また、海外研修の取組についても試料採取等に留まらず、研究発表や共同研究なども含め、受講生の研究活動に応じて幅広い取組を行う余地があった。

受講生の非認知能力に着目し、コーチングを活用した受講生の「個の多様性」に対応した丁寧な指導については、本事業として一つのモデルケースとなる企画といえる。今後、実施機関としての経験や本企画での実績を生かし、全学的な協力体制の維持と長期的な企画の継続、多様な視点からの成果創出、およびパラダイムシフトを起こす科学技術人材の育成を目指したさらなるプログラムの発展を期待する。